

Exciting Coding!

ITスペシャリストが語るシステム開発の面白さ

技術が
世の中を支え
変えていく
充実感

技術の
おもしろさ

開発の
おもしろさ

開発の
楽しさ

etc

 事前参加申込者で先着来場150名様に情報処理学会グッズをプレゼント!!

当日受付開始: 12:30～ 当日受付場所: 楽天タワー 2号館 2F

開催

2012/11/14 ^W 13:30
_d 19:30

会場

楽天タワー 2号館 7F 会議室



協賛：一般社団法人日本Linux協会、The Linux Foundation、一般社団法人日本情報システム・ユーザー協会、一般社団法人情報サービス産業協会、一般社団法人電子情報技術産業協会、一般社団法人電子情報通信学会

概要

現在、開発は企業にクローズした形に留まらず、OSSのようにオープンな形で行われることも多くなりました。そのため、多くの人たちがアプリケーションからミドルウェア、さらには基盤ソフトウェアまで、その存在を目にした、開発に参加できる環境になってきています。しかしながら、学生や若手開発者の皆様の身近にもその環境はあるのですが、その面白さは十分に理解されていません。そこで、今回のセミナーでは、開発の楽しさや面白さを体験、熟知され、現在の開発環境の活用方法、企業やコミュニティにおける開発の楽しさ、開発している技術の面白さ、その技術が世の中を支え、変えていく充実感、などを「ITスペシャリスト」の方々に講師にお招きしお話を頂きます。また、セミナー終了後には、ビアパッシュも予定しておりますので、講師の方々や参加者同士の皆様で情報交換、交流を頂き是非懇親を深めて頂ければと思います。本セミナーが、今後、学生や若手開発者の皆様ももっと技術開発に関心を持ち、もっとワクワクしながら開発に取り組めるきっかけとなればと思っております。

情報処理学会 セミナー推進委員会
委員長 中野 美由紀

プログラム

- オープニング 13:30-14:00
夢を形に
杉田 由美子 (日立製作所 横浜研究所 研究主幹 / The Linux Foundation)
- セッション1 14:00-14:50
オープンソース開発者として企業で働くということ
藤田 智成 (NTT ソフトウェアイノベーションセンター 主任研究員)
- セッション2 14:55-15:45
Linux Kernel 開発あれこれ
亀澤 寛之 (富士通 プラットフォームソフトウェア事業本部Linux開発統括部)
- 休憩 15:45-16:05
- セッション3 16:05-16:55
今そこにある「未来」
原 陽亮 (楽天技術研究所 チーフテクノロジスト)
- セッション4 17:00-18:00
An Engineer can change the world
藤本 真樹 (グリー 開発本部 取締役 執行役員 CTO 開発本部長)
- クロージング 18:00-18:15
中野 美由紀 (セミナー推進委員会 委員長 / 東京大学 生産技術研究所 特任准教授)
- ビアパッシュ 18:20-19:30

情報処理学会 短期集中セミナー会場
楽天タワー 2号館 7F 会議室



参加申込・参加費・お問い合わせ

- ▶ セミナーのお申込 / 詳細は、以下のWebサイトからお願いいたします。
http://www.ipsj.or.jp/event/s-seminar/2012/Exciting_Coding/index.html
- ▶ 参加費 (税込)
1,000円 (ビアパッシュ付)
お支払いは、セミナー当日に受付 (楽天タワー 2号館 2F) にて現金でお支払い下さい。
その場で領収証と「GUEST」カードをお渡し致します。
※請求書でのお支払いはお受けできませんので予めご了承下さい。
- ▶ お問い合わせ
一般社団法人情報処理学会 事業部門 Tel. 03-3518-8373 e-mail: jigyo@ipsj.or.jp

コーディネータ / オープニング「夢を形に」



杉田 由美子
株式会社日立製作所
横浜研究所 研究主幹
The Linux Foundation
テクニカルコンサルタント

【講演概要】

誰かが夢を見た。「もっと速く、もっと安全に、もっと便利に、やりたいことができる世の中を創りたい」。そして今、社会インフラを支えるシステムから個人が使うスマホまで、夢だった快適な環境が当たり前が存在する。このセミナーでは、この「夢を形にするシステム開発」の面白さや今後の可能性について、企業で働くスペシャリスト達が講演する。オープニングでは、その導入として、システム開発の変化やOSSのコミュニティ開発の様子を簡単に紹介する。

【プロフィール略歴】

2000年からLinux強化オープン・プロジェクトに参加したのを機にLinux研究開発に従事。研究所内にLinux専門部署を立ち上げ、機能開発およびコミュニティ活動を推進。2010年からThe Linux Foundationのテクニカルコンサルタントを兼任。「詳解Linuxカーネル」第2版/第3版(オライリー出版)の訳者。

セッション1 14:00-14:50 オープンソース開発者として企業で働くということ



藤田 智成
日本電信電話 株式会社
ソフトウェアイノベーションセンター
主任研究員

【講演概要】

趣味でオープンソースを開発するのではなく、自社システムで使われるオープンソースソフトウェア開発を仕事にするということについて、私の経験をお話させていただきます。オープンソース開発なのに、開発する対象を選ばず、納期があり、不具合時には時間を問わず呼び出される、そこにオープンソース開発の楽しさはあるのか？

【プロフィール略歴】

NTT研究所にて、オペレーティングシステム技術の研究開発に従事、多くのオープンソースソフトウェアプロジェクトに関わる。2つのiSCSIターゲットソフトウェア、iSCSI Enterprise Target (IET)、tgtを実装、Linuxカーネルでストレージ関連機能、仮想環境用クラスタストレージSheepdog、OpenFlowコントローラRyuの開発に関わる。

セッション2 14:55-15:45 Linux Kernel 開発あれこれ



亀澤 寛之
富士通 株式会社
プラットフォームソフトウェア事業本部
Linux 開発統括部

【講演概要】

富士通に入社し、Linuxに関わるようになって8年目となりました。周囲の方や会社のサポートもあり、Linuxコミュニティで主にメモリ管理を中心に開発してきました。"メモリ"のように、一見変化の無さそうな技術分野でも、次から次へと新機能が開発されますし、さらにはハードウェアの進化が実装にも影響を与えています。今回のセッションでは、Linuxのコミュニティ開発に参加する中での印象的なエピソードや最近の傾向の紹介、新技術がもたらすであろう変化を中心に話をしたいと思います。

【プロフィール略歴】

大学時代はOSを研究。2004年から富士通のLinux開発統括部にてサポートと開発業務に従事。近年は主にLinux Kernelのメモリ管理周辺の開発に携わりメモリ資源管理機能の開発ではメンテナの一人として活動している。

セッション3 16:05-16:55 今ここにある「未来」



原 陽亮
楽天株式会社
楽天技術研究所
チーフテクノロジスト

【講演概要】

ウェブ、ソーシャルメディアでは日々膨大なデータを扱ってます-その中でも近年爆発的に増加しているのは、非構造化データです。今後、それらデータを格納する特別なストレージシステムが必要になるだろう、という予測から約一年半前からクラウドストレージに関する研究開発を行っています。アーキテクチャ設計/内部設計、それら設計が正しいことを証明するために実装/試験を繰り返し行うことで一つのシステムを完成させました。その成果は、今夏OSSとして公開しております。種を見つけ、種を蒔き、育み、そしてリリースまでのプロセスを紹介いたします。

【プロフィール略歴】

2001年から2008年までSlerにて、システム構築に従事。2009年楽天株式会社入社、開発部にてアーキテクチャ改善部門に所属後、2010年楽天技術研究所に異動し、クラウドストレージに関する研究開発に従事。2012年7月にその成果をLeoFSとして公開中。

セッション4 17:00-18:00 An Engineer can change the world



藤本 真樹
グリー株式会社
開発本部
取締役 執行役員 CTO 開発本部長

【講演概要】

ソフトウェア、そしてインターネット関連の技術が成熟していくに伴い、多くの(広義の)システムは大規模化し複雑化していき、1エンジニアが与えられる影響も相対的に低下していきつつあるように感じられることも増えました。では、一人のエンジニアが世界に大きな影響を与えるようなソフトウェアを創ることはできないかという決意でそうではないはずで、まだまだ多くのチャレンジや可能性があると僕は信じているので、このセッションを通じて今だからこそ考えられるソフトウェアの可能性について考えてみたいと思います。

【プロフィール略歴】

2001年、上智大学文学部を卒業後、株式会社アストラスタジオを経て、2003年2月有限会社チューンビズに入社。PHP等のオープンソースプロジェクトに参画しており、オープンソースソフトウェアシステムのコンサルティング等を担当。2005年6月グリー株式会社 取締役 に就任。